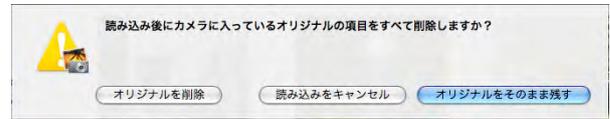


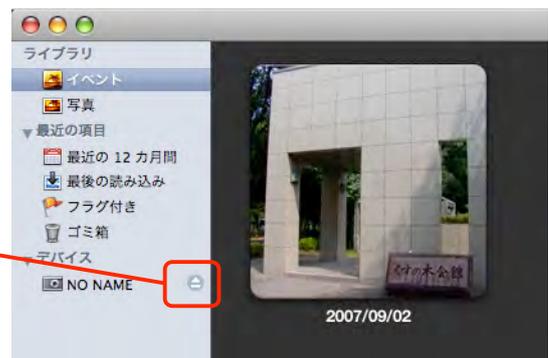
スライドショーをつくろう 1

1、コンピュータにカメラを接続して読み込む

カメラをコンピュータにつなぐと、iPhoto がたちあがってカメラの画像を表示します。右下の「すべてを読み込む」のボタンをクリックします。



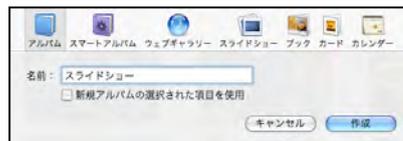
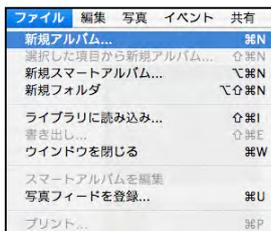
カメラの中の写真を消す場合は「オリジナルを削除」、残す場合は「オリジナルをそのまま残す」を選びます。



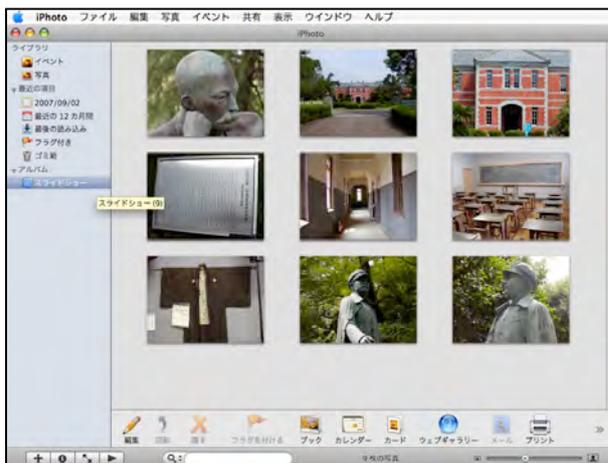
カメラの接続を解除するときは、このボタンをクリックします。

2、使う写真を選ぶ

ファイルメニューから「新規アルバム」を選んで、アルバムの名前をつけます。ここでは「スライドショー」という名前にしました。



必要な写真を選んで、アルバムにドラッグします。

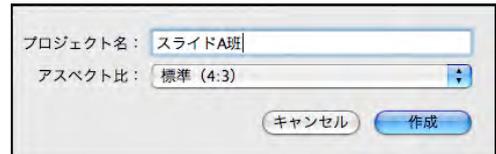
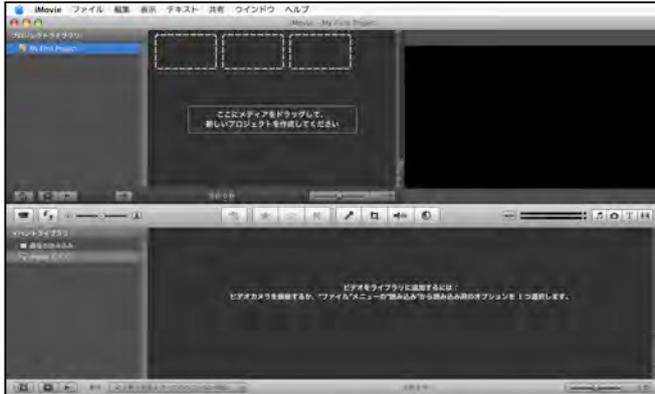


アルバムをクリックすると選んだ写真が表示されます。確認できたら iPhoto を終了できます。

スライドショーをつくろう 2



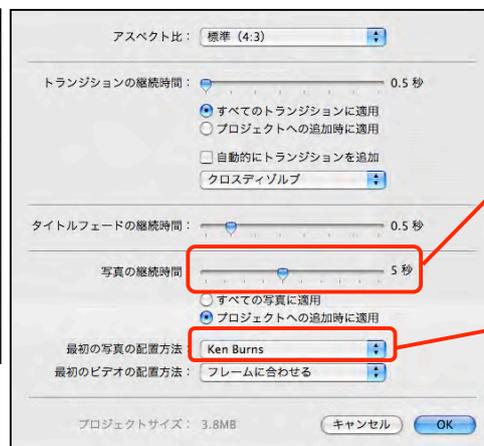
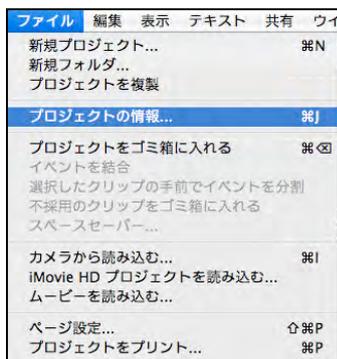
3、iMovie を起動して新規プロジェクトをつくる



ファイルメニューから「新規プロジェクト」を選び名前をつけます。グループ名が分かりやすくしておきます。アスペクト比は「標準 (4:3)」を選びます。

4、プロジェクトの情報で静止画像の長さなどを設定する

一枚の静止画の長さを最初に設定します。ファイルメニューの「プロジェクトの情報」を選びます。6枚の写真を使う場合、30秒の長さであれば「5秒」にします。1分の場合は「10秒」にします。

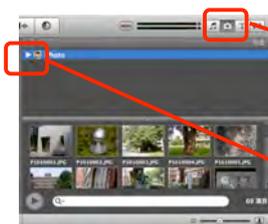


一枚の静止画像の長さは、ここで調整します。

画面が自動的にクローズアップするような設定をする場合は、Ken Burns を選びます。

5、iPhoto から写真を読み込む

カメラのアイコンをクリックすると、iPhoto のデータがあらわれます。それを左上の画面にドラッグしていきます。順番はドラッグで自由に変えることができます。



カメラのアイコンをクリック。

iPhoto の左の△をクリック



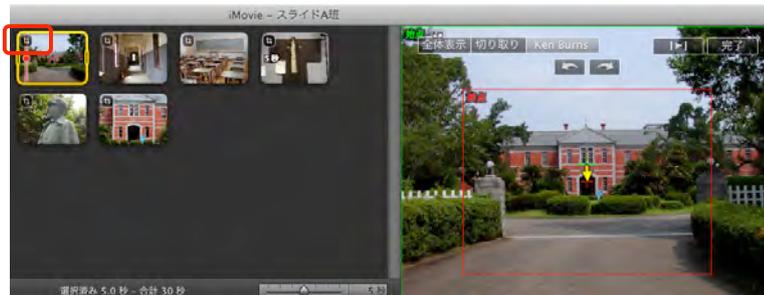
iPhoto のデータを見ることができます。



必要な写真を左上の画面にドラッグしていきます。

スライドショーをつくろう 3

6、必要に応じて画面の調整を行う



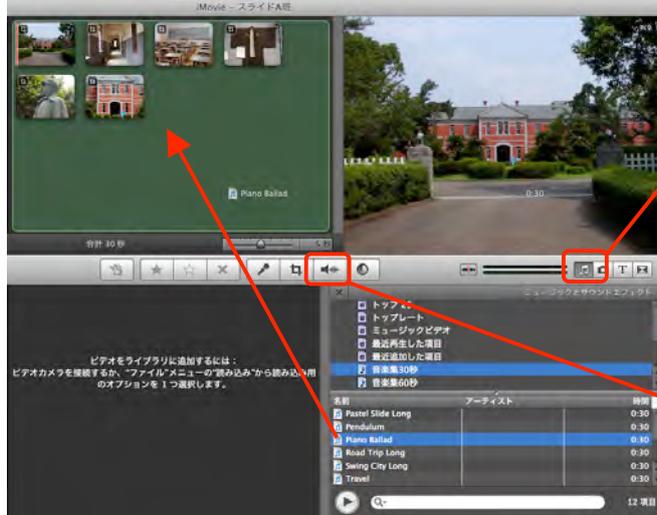
左上のマークをクリックすると画面の動きを調整できます。始点と終点の切り取りの設定を行います。



画面の切換効果をつけたいときは、トランジションのアイコンをクリックして、写真と写真の間に入れます。

7、音楽を入れる

音楽のボタンをクリックして iTunes の音楽を表示させます。曲を選んで写真にドラッグします。



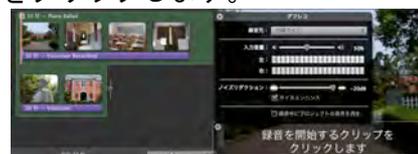
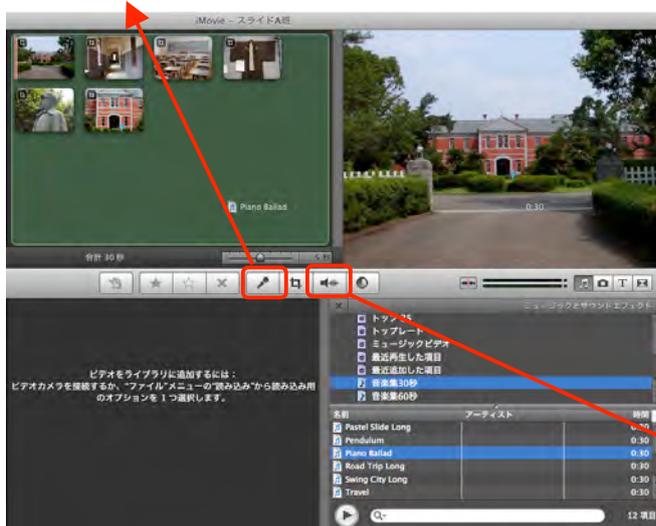
音楽のボタン



音量調整のアイコンをクリックして、曲の音量を調整します。

8、音声を入れる（アフレコ）

マイクのボタンをクリックして、録音を開始するクリップをクリックします。



コンピュータ内蔵マイクで録音できます。



音量調整のアイコンをクリックして、音声の音量を調整します。

スライドショーをつくろう 4

9、必要に応じて文字を入れる

テキストのボタンをクリックして合うものを選び、それを入れるクリップにドラッグします。

文字を書き入れます。

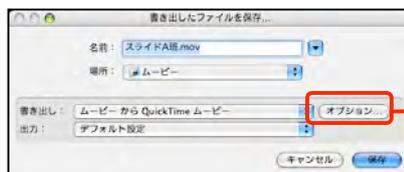
フォントの種類や大きさを変えるためには「フォントパネルを表示」にします。

10、映像ファイルを書き出す

二つの方法を紹介します。

(1) QuickTime を使用して書き出す (拡張子 .mov)

通常の QuickTime のファイルになります。



調整はオプションボタンをおして「ムービー設定」で行います。



圧縮は「H.264」。品質は「高」。サイズは 640×480 にします。

(2) ムービーを書き出す (拡張子 .m4v)

PodCasting や iPod などを使う場合はこちらがいいでしょう。MPEG-4 のファイルになります。



大きさを 640×480 に設定した場合です。